

# つるせ西だより



～今月の特集～  
おすすめ公園マップ

第130号(3月号) 2018. 3. 1

編集: 鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行: 富士見市立鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

## 鶴瀬西地域の風景 130

### 宅地化は進む

関沢2丁目の東端に広がる2200坪(7.6反)ほどの生産緑地。住宅地に囲まれたこの農地の約840坪(2.8反)の区域について、昨年10月から宅地造成工事が始まった。住居が19棟建築されるという。  
連日のように重機が鳴り響き、日毎に地形が変わっていく。残された自然の豊かな光景が消えていくのは忍びなく思う。

(撮影・文/川上喜久治編集委員)



開発前

変わりゆく地域の風景...



開発中



見やすい高さに15鉢ほどある

**花籠よ甦れ!**  
はなかごよよみがえ  
(大字鶴馬)  
鶴瀬駅西口から延びる「ふじみサンロード」には、街路灯に取り付けられた十数鉢の花籠がある。  
四季折々の生花が植えられ、行き交う人々の目を楽しませて、地元商店街の意気込みも感じた。

しかし、昨年9月にダイエー三芳店が閉店となり、このころはせつかくの花籠も冬枯れ状態が続いて殺風景感は否めない。  
冬場・夏場の管理や水やりなど大変かと思われるが、粋なアイディアをなんとか再生する手立てはないものだろうか。(川上)

## まちの話題

**ましかごウォッチング**  
4月に、鶴瀬西地域で初めてとなる認可民間保育園「鶴瀬れんげ保育園」が、むさし野緑地公園向かいにオープンします。定員は90人、鉄骨3階建てだそうです。



(イメージ図)

保育園が誕生